

名古屋港湾合同庁舎他13施設維持管理業務委託に係る 民間競争入札の落札者の決定について

名古屋税関は、競争の導入による公共サービスの改革に関する法律（平成18年法律第51号）に基づき、名古屋港湾合同庁舎他13施設維持管理業務委託について民間競争入札を実施し、下記のとおり落札者を決定しました。

記

1. 落札者の名称

株式会社ナショナルメンテナンス

2. 落札価格（税込み）

247,500,000円

実施期間：令和3年4月1日から令和6年3月31日まで（3年間）

3. 落札者決定の経緯及び理由

民間競争入札実施要項及び入札説明書に基づき、入札参加者（2者）から提出された企画書等について、必須項目審査を実施し、入札参加資格要件を満たしていることを確認した。

開札の結果、予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）第79条の規定に基づき作成された予定価格の範囲内で入札価格が最も低い者を落札者として決定した。

4. 落札者における事業の実施体制及び実施方法の概要

実施体制については、統括管理責任者、各業務責任者及び業務に必要な有資格者等を選任し、協力会社を含め各業務履行可能な体制を構築する。

実施方法については、名古屋港湾合同庁舎及び四日市港湾合同庁舎に常時作業従事者を配置し、設備運転・監視及び点検・保守を行い、設備の保全及び不具合等の早期発見に努める。各施設における業務についても年間業務計画を基に、統括管理責任者及び各業務責任者が連携し協力会社とともに効率的に業務を実施する。

また、現場ミーティングや教育訓練等の自主検査体制を確立させ、人材育成、効率改善を行うにより、各業務における質の確保及びコスト削減を実施する。